

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「親子でチャレンジ集」発行及び配布・実践
事業主体 (連絡先)	岡谷市PTA 連合会 令和3年度 会長 千代隆司
事業区分	(3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	567,600 円 (うち支援金: 425,000 円)

事業内容

新型コロナウイルスの影響により家庭で過ごす時間が増えている状況の中で、子供達に新たな発見や創造を与え、可能性を引き出すため、親子で触れ合いながら芸術・工作・料理・遊びなどにチャレンジできる執筆や地域のお仕事紹介ページを掲載する冊子を制作配布し実践してもらう。

- ・市内小中学校の全世帯へチャレンジ集の配布
- ・岡谷市以外の諏訪地区5市町村の小中学校へチャレンジ集を配布し、PTA活動の参考に活かしてもらう。
- ・A4見開き48ページ22テーマ、フルカラーで作成



【冊子を配布】

【目標・ねらい】

- ① 親子で触れ合い感動を共有
- ② 子供たちの好奇心を発掘
- ③ 地域全体で子供たちを育む
- ④ 他の地域へも活動を広める

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

本支援金を活用出来たことでページ数を確保でき、充実した内容をお子たちに提供できました。各校PTAにとどまらず、多くの先生方に得意分野を生かした執筆を、地元企業にはコロナ禍で職場体験やお仕事体験が難しい中で子供たちに人気のお仕事紹介を頂き、地元企業へ興味を持つことで将来のUIJターンへ繋げる。また子供たちにもできるSDGSの入り口を紹介することで将来に渡って2050ゼロカーボンに向けた取り組みの推進につながります。

※自己評価【 A 】

【理由】

他地域のPTA団体等より冊子の問い合わせがあり、チャレンジ集の実施の輪が広がった。
SDGS やキャリア教育の入り口になる執筆も取り入れられた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

市内小中学校ではチャレンジ集の配布が終了したので、実践いただく取り組みをしていきます。まずは各小中学校へは冬休みの工作や作文・日記などの宿題に上手くチャレンジ集をお使いいただけるよう学校へ働きかけを行います。それにより、各家庭での実施を増やすことで、親子の触れ合いの時間を増やし、感動の共有を通し明るい家庭づくりに繋げていきたい。

また、学校の授業でも実施いただくことで「友達とチャレンジ」に発展することができ、卒業やクラス替え前の記念・思い出づくりにも取り組む。

執筆協力頂いた企業にもチャレンジ集を配りまわりに展開頂くことで、地域一体で子供たちを育む取り組みを進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある